

消防年報



(平成26年4月1日:加須消防署新消防庁舎)

平成26年度版 埼玉東部消防組合

は　じ　め　に

埼玉東部消防組合は、加須市消防本部（加須市）、幸手市消防本部（幸手市）、白岡市消防本部（白岡市）、杉戸町消防本部（杉戸町）及び久喜地区消防組合消防本部（久喜市、宮代町）の5消防本部が広域化し、平成25年4月1日に発足しました。

消防体制は、1消防局（5課）、6消防署（10分署、2出張所）消防職員641人で約45万人の住民の安全・安心を担っています。

この消防年報は埼玉東部消防組合の現勢、消防業務に関する諸般の資料を収録し、消防事情を広く紹介するために編集したものです。

なお、各表の統計数値については、一般統計は会計年度で火災及び救急等に関する統計は暦年により表していますが、年月日を明記したものは、その時点での現況となります。

この年報により当消防組合の現状を認識し、深くご理解いただければ幸いです。

平成26年11月

目 次

管理者・副管理者	4
消防組合公職者名簿	5
消防広域化の沿革	6
埼玉東部消防組合の沿革	7
災害時における救援物資提供に関する協定書の締結 各種災害に対応する最新鋭の消防自動車を更新整備	8
一目統計	9

総 務 編

消防組合の位置及び情勢	
面積・人口・世帯数	13
消防庁舎	14
消防組織	18
事務分掌	19
消防財政	
平成26年度組合市町一般会計当初予算	
平成26年度消防組合一般会計当初予算	22
所属別配置状況	23
年齢別状況	24
研修修了状況	25
特殊技能・資格取得状況	26
消防音楽隊	
音楽隊配置状況	
音楽隊出場状況	27

消防・救助編

車両の配置状況	31
緊急車両の保有状況	32
主要資機材の保有状況	35
消防水利状況	
街角消火器設置状況	37
消防相互応援協定等	38
平成25年中の救助概要	
救助事故の種別（事故種別）	40
救助活動状況（事故種別-組合市町、発生場所-事故種別）	41
過去5年間の救助活動状況	42

救 急 編

平成25年中の救急概要	
救急事故の種別（事故種別・年齢別区分・程度別）	45
救急活動状況（事故種別-組合市町）	47

過去5年間の救急活動状況	48
救急活動状況（月別-組合市町）	49
救急活動状況（曜日別、時間別）	50
救急活動状況（年齢区分・程度-組合市町）	51
救急活動状況（年齢区分・程度-事故種別）	52
救命講習実施状況	53
埼玉県防災航空隊・ドクターヘリ飛行場外離着陸場一覧	54
ドクターヘリ活用状況	55

予 防 編

防火対象物数	59
防火管理者を必要とする事業所数	60
消防同意の事務処理状況（組合市町別・用途別）	61
防火対象物点検・防災管理点検の報告状況	
防火管理者・消防計画の届出状況	
火災予防条例等に係る届出状況	62
危険物施設数（施設区分-組合市町、施設区分-指定数量）	63
危険物施設の事務処理状況	
火薬類の事務処理状況	
液化石油ガス設備工事の届出状況	
特定液化石油ガス設備工事の届出状況	64
平成25年中の火災概要	
火災発生状況（区分-組合市町）	65
過去5年間の火災発生状況	66
火災発生状況（月別-組合市町）	67
火災発生状況（月別-り災概要）	68
火災発生状況（曜日別、時間別）	69
火災発生状況（原因別）	
建物火災の火元建物用途別状況	70
広報活動状況	
DVD・ビデオテープ等（上映回数・保有数）	71
防火協力団体	
民間防火組織	
（婦人(女性)防火クラブ・消防支援会・幼年消防クラブ・少年消防クラブ）	72

指 令 編

平成25年中の119番受信概要	
消防救急無線のデジタル化について	77
119番受信状況（事故種別-所属、月別-所属）	78
緊急通報システム受信状況（事故種別-組合市町）	
通信施設の状況（通信機器-所属）	79
気象状況	
注意報・警報	80

管 理 者 ・ 副 管 理 者

管理者 田 中 暄 二



久喜市長

副管理者 大 橋 良 一



加須市長

副管理者 渡 辺 邦 夫



幸手市長

副管理者 小 島 卓



白岡市長

副管理者 榎 本 和 男



宮代町長

副管理者 古 谷 松 雄



杉戸町長

消防組合公職者名簿

平成26年10月1日現在

議 会	議 長	鎌 田 勝 義 (加須市)	議 員	宮 杉 勝 男 (幸手市)
	副議長	藤 井 栄一郎 (白岡市)	議 員	小 島 和 夫 (幸手市)
	議 員	梅 山 昌 弘 (加須市)	議 員	江 原 浩 之 (白岡市)
	議 員	福 島 正 夫 (加須市)	議 員	飯 山 直 一 (宮代町)
	議 員	岡 崎 克 巳 (久喜市)	議 員	島 村 勉 (宮代町)
	議 員	石 川 忠 義 (久喜市)	議 員	宮 田 利 雄 (杉戸町)
	議 員	岸 輝 美 (久喜市)	議 員	森 山 哲 夫 (杉戸町)
委 監 員 査	代表監査委員	鬼久保 勝臣 (識見者)		
	監査委員	宮 田 利 雄 (議員選出)		
公 平 委 員 会	委員長	熊 倉 敏 雄		
	委 員	柏 浦 松 一		
	委 員	横 手 昇		
報 情 保 報 護 公 運 開 営 ・ 審 個 議 人 会 情	会 長	濱 敬 祐	委 員	荒 井 良 夫
	副会長	千 葉 達 也	委 員	伊 東 堯 司
	委 員	佐 々 木 寿 美	委 員	青 鹿 義 和
	委 員	来 須 芳 秋	委 員	岡 野 義 男
	委 員	野 口 恭 子	委 員	川 田 妙 悦
情 報 保 公 護 開 審 ・ 査 個 査 会	委 員	梅 澤 義 行	委 員	吉 澤 俊 一
	委 員	佐 世 芳	委 員	藤 田 則 夫
	委 員	満 木 裕 子	委 員	飯 塚 肇
等 公 認 務 定 災 委 害 員 補 査 償 会	委 員	比 企 秀 男	委 員	松 本 陽 子
	委 員	橋 本 松 雄	委 員	増 田 政 夫
	委 員	北 島 隆	(空欄)	

消防広域化の沿革

○協議会設立

- 平成18年 6月14日 「消防組織法の一部を改正する法律」により消防広域化が法制化される。
- 平成20年 3月 埼玉県が「埼玉県消防広域化推進計画」を定め県内7消防本部体制が策定される。
- 平成21年 5月28日 消防広域化第7ブロック連絡協議会が設立される。(計4回開催)
- 平成22年 1月20日 消防広域化第7ブロック協議会が設立される。

○協議会

- 平成22年 1月20日 第1回消防広域化第7ブロック協議会が開催される。(計18回開催)
(構成員：市町長、市町議会議長及び学識経験者)
(事務局：消防本部職員)

○組合市町議会代表者会議

- 平成23年 5月 1日 組合市町議会代表者会議が開催される。(計4回開催)

○首長会議

- 平成23年 5月26日 第1回首長会議が開催される。(計13回開催)

○幹事会

- 平成22年 2月16日 第1回消防広域化第7ブロック協議会幹事会が開催される。
(計19回開催)
(構成員：副市長、副町長、県職員及び消防長他)
- 平成24年 4月 5日 消防広域化調印式を挙げる。
- 平成24年 6月 組合市町議会において、埼玉東部消防組合設立に係る議案が可決される。
- 平成24年 8月29日 埼玉県知事から「埼玉東部消防組合設立許可書」が交付される。
- 平成25年 4月 1日 埼玉東部消防組合が発足する。

埼玉東部消防組合の沿革

- 平成25年 4月 1日 埼玉東部消防組合が発足する。
職員数641名
埼玉県危機管理防災部消防防災課に職員1名を派遣する。
埼玉県防災航空隊に職員2名を派遣する。
- 平成25年 5月22日 乗用車（トヨタカローラ）が（株）武蔵野化学から寄贈され、総務課に
配備する。
- 平成25年 7月16日 (株)伊藤園と「災害時における救援物資提供に関する協定書」を締結する。
- 平成25年 7月29日 埼玉東部消防組合設立記念式典を久喜総合文化会館で開催する。
- 平成25年 8月31日 九都県市合同防災訓練（埼玉県主会場）を白岡市で実施する。
- 平成25年11月21日 埼玉県レッカー事業協同組合と「災害支援活動に関する協定書」を締結
する。
- 平成25年12月 5日 幸手消防署、ラオス治安維持省の訪問を受ける。（消防車両寄贈のお礼）
- 平成26年 4月 1日 加須消防署を加須市北小浜780番地1に新築・移転し、業務を開始する。
職員数640名
埼玉県防災航空隊から1名帰任する。
- 平成26年 5月16日 埼玉県東部地区消防救助技術指導会を久喜消防署で実施する。
- 平成26年 5月24日 加須消防署開署式を開催する。

災害時における救援物資提供に関する協定書の締結

埼玉東部消防組合は、災害が発生した場合、災害対応型自動販売機内の在庫製品について、無償で提供を受ける協定を(株)伊藤園と締結しました。

今回の協定では、組合管内に震度5強以上の地震または、同等以上の災害が発生し、若しくは発生する恐れがある場合において、消防局が物資の提供について要請した場合災害対応型自動販売機内の在庫の製品を無償で提供を受けられるものです。



各種災害に対応する最新鋭の消防自動車を更新整備

消防力充実強化のため、消防車両の整備し、住民の安全・安心に係わる消防体制の強化を図るため車両を更新しました。

水槽付消防ポンプ自動車は、車体7か所にアルミシャッターを取付け、収納スペースを確保するとともに、キャブをハイルーフにしたことにより、出勤時における活動スペースを確保しました。

消防ポンプ自動車は、600リットル水槽を積載し、圧縮空気泡消火システム（通称「CAFS」）を搭載しています。このシステムを使用することにより積載の水タンク600リットルで約10,000リットルの放水と同等の消火性能を有します。



水槽付消防ポンプ自動車(水I-B型)



消防ポンプ自動車(CD-I型)

一 目 統 計

平成26年4月1日現在

人 口	管内 454,876 (市町別)	世 帯 数	管内 180,124 (市町別)	面 積	管内 320.65 (市町別)	人 口 密 度	1,418.6人/Km ²
	加須市 115,425 久喜市 154,997 幸手市 53,360 白岡市 51,388 宮代町 33,221 杉戸町 46,485 (人)		加須市 44,121 久喜市 62,251 幸手市 21,928 白岡市 19,687 宮代町 13,779 杉戸町 18,358 (世帯)		加須市 133.47 久喜市 82.40 幸手市 33.95 白岡市 24.88 宮代町 15.95 杉戸町 30.00 (Km ²)		

予 算	当初予算 6,286,798千円 住民1人当たり 約13,821円	署 所 数	消防局 1 消防署 6 分署 10 出張所 2	職 員 数	条例定数 682人 実員 640人 うち女性 14人	水 利	消火栓 6,994基 防火水槽 3,042基 その他 286基
--------	--	-------------	----------------------------------	-------------	----------------------------------	--------	---------------------------------------

ポ ン プ 車	タンク車 17台 ポンプ車 16台 (非常用を含む)	特 殊 車 両	化学車 5台 はしご車 3台 救助工作車 6台 指揮・指令車 20台 支援車 2台	救 急 車	高規格救急車 23台 (非常用を含む)	緊 急 消 防 登 録 援 助 車 両 隊	消火部隊 6隊 救助部隊 2隊 救急部隊 3隊 後方支援部隊 1隊
------------------	----------------------------------	------------------	---	-------------	---------------------------	---	--

火 災 件 数	213件 約1.7日に1件の 割合で発生	主 な 出 火 原 因	放火 31件 (疑い含む) 火入れ 18件 ライター等 14件 たばこ 12件	火 災 に よ る 死 傷 者	死者 6人 負傷者 31人	救 助 件 数	248件 約1.5日に1件の 割合で発生
------------------	----------------------------	----------------------------	---	--------------------------------------	------------------	------------------	----------------------------

救 急 件 数	18,743件 1日当たり約51.4件 の割合で発生	一 一 九 番 受 信 件 数	23,123件 1日当たり約63.4件 の割合で受信	防 火 対 象 物 数	防火対象物数 10,569件 防火管理者を必要 とする事業所数 2,646件	危 険 物 施 設 数	製造所 61施設 貯蔵所 944施設 取扱所 393施設
------------------	----------------------------------	--------------------------------------	----------------------------------	----------------------------	--	----------------------------	------------------------------------

※火災・救助・救急・指令統計は暦年とし、それ以外の統計は会計年度でとりまとめました。